



林業ニ二情報 No.153

令和元年5月

- 1 平成から令和へ「改元記念植樹祭」が開催される……………1
(大子林業指導所 小川原)
- 2 「カスミ共感創造の森」第9回植樹祭が開催される！……………2
(笠間林業指導所 菊池)

タイトル	平成から令和へ「改元記念植樹祭」が開催される
年月日	平成31年4月26日(金)
場所	常陸大宮市鷲子
内容	<p>この度、常陸大宮市林業振興会及び常陸大宮市森林組合の共催で、植付作業のコスト縮減が期待されるスギコンテナ苗を使用し、平成から令和への改元を記念しての植樹祭が開催されました。</p> <p>当日は、小雨が降る天候にもかかわらず、常陸大宮市長をはじめ、林業振興会会員や森林所有者、森林組合関係者など総勢61名が参加しました。</p> <p>今回の植樹祭では、森林組合職員等の指導の下、皆伐地の一部0.05haにコンテナ苗専用の器具(ディブルや専用クワ)を使用して、スギコンテナ苗約150本を植付けました。</p> <p>また、コンテナ苗の生産者にも出席いただき、苗木の生産方法や育苗の苦労話などを聞かせていただきました。</p> <p>当指導所では再造林への啓発を図るため、森林湖沼環境税を活用したいばらきの森再生再造林事業の補助支援について説明しました。</p> <p>参加者からは、「コンテナ苗は簡単に植えることができ、作業性が良い」「自分の山でもコンテナ苗の植栽を検討する」「再造林の推進に期待したい」など好意的な意見が多く聞かれました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>記念写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>コンテナ苗植栽の様子</p> </div> </div>
普及成果	<p>人工林の多くが本格的に利用期を迎え、主伐の増加が見込まれる中、森林の多面的機能の発揮と持続的な林業経営を進めるためには、伐採後の再造林が不可欠です。当指導所では、今後も地区林業振興会や森林組合の林業振興に向けた活動等を支援し、管内の森林整備の推進に努めたいと考えています。</p>

タイトル	「カスミ共感創造の森」第9回植樹祭が開催される！
年月日	令和元年5月11日(土)
場所	笠間市大字泉「愛宕山」
内容	<p>カスミ共感創造の森では、いばらき協働の森パートナーズ協定〔株式会社カスミと森林所有者、いばらき森林づくりサポートセンター（公益社団法人茨城県緑化推進機構）の3者で締結〕に基づき、愛宕山の山林10haに毎年約1haの植樹や、保育等が行われています。</p> <p>今回は、株式会社カスミの会長や社長をはじめ、来賓の県議会議長、県農林水産部長、笠間市長のほか、森林ボランティアやボーイスカウト、ガールスカウト、笠間市新採職員、カスミ社員など、一般の参加者を含めて約600人が参加し、当指導所職員等の指導の下、ヤマザクラ、コナラ、エンジュ、スギ、ヒノキなど10種、約2,500本の苗木を植樹しました。</p> <p>参加者からは、「植えるのが楽しかった」「自分で植えた苗木が大きく成長するのが楽しみ」「暑かったけど自然の中で体験ができて気持ち良かった」、昨年も参加されたリピーターからは、「来年もまた参加したい」などの声が聞かれました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>記念写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植樹の様子</p> </div> </div>
普及成果	<p>当指導所では、環境保全に精力的に取り組む企業活動に対して引き続き支援することで、森林整備を推進するとともに県民の森林整備に対する意識の醸成を一層図っていきたいと考えています。</p>